(別紙4(2))

事業所名 グループホーム本原一丁目

作成日: 令和 6年 3月 21日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
	項目 番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成 に要する 期間
1	4	運営推進委員と質問や意見などを交わし、 サービス向上に活かしていくこと。更なる参加 者からの意見等の抽出の工夫。	案内文の送付の際に、活動報告書を同封 し、事前に内容を読み込んでいただき、会議 の際には質問や意見が出やすいように工夫 する。	質問や意見を出しやすいように、事前に案内 文と共に活動報告書を同封する。対面の会議 時に、意見を待つのではなく、進行側から個別 に質疑内容についての意見を求めていく。	1ヶ月
2	35	事業所の立地条件を基に、自然災害訓練では、実際の避難訓練より、具体的な対策を検討。また、今後も更に地域住民との交流を深め協力体制の構築。	ハザードマップなどを利用し、自然災害訓練 を実施する。自治会で地域住民の協力を仰 ぐ。	ハザードマップを参考にした訓練計画書を作成する。指定避難所の場所及び避難所までの 距離や所要時間などを考慮する。また有事の際に、地域住民の方に避難の応援をして頂けるように日頃から交流するよう心がける。	6.ヶ月
3	49	コロナが第5類となったことや、収束の状況を見ながら、家族、運営推進委員会メンバーの要望も合わせて、入居者の外出について検討。	密集地帯をさけ、入居者の体調に合わせた 外出ができる。	人込みを避け、近隣にある公園などに散歩に 出かける。	1ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月